

授業科目(ナンバリング)	武道 (CC303)			担当教員	元嶋 菜美香		
展開方法	実技	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
<p>武道は、わが国固有の文化であり、相手の動きに応じて基本動作や基本となる技を見に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御することによって勝敗を競い合う楽しさや喜びを深く味わうことのできる運動である。本授業では武道の中から剣道を取り上げ、技を高め勝敗を競い合う楽しさや喜びを深く味わい、剣道の学習に主体的に取り組み、相手を尊重し、伝統的な行動様式を見につけること、技の名称や指導方法など専門的な技能および知識を学ぶことをねらいとする。</p>							④⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	<p>武道の伝統的な行動様式や礼法を行うことができる。剣道の基本動作および基本技能を正しく行うことができる。</p> <p>伝統的な考え方、技の名称や指導方法、試合の実施方法などを説明することができる。</p>				実技試験 課題プリント	20% 50%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	<p>自己の課題に応じて技を修得し、相手の多様な動きに応じた基本動作から、相手の構えを崩し、すばやくしかけたり応じたりするなどの攻防を展開できる。相手に応じて、得意技を出すことができる。</p>				試合稽古	30%	
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>(1) 実技試験：剣道の伝統的な行動様式や礼法を含めた基本動作および課題とした基本技について評価をする（評価比率 20%）。</p> <p>(2) 試合稽古：試合稽古の結果および内容をもとに、基本技および対人技について評価をする（評価比率 30%）。</p> <p>(3) 課題プリント：授業時に配布する課題プリントへの記載内容を評価する（評価比率 50%）。</p> <p>実技試験の結果および試合稽古の改善点については、試験および試合後に口頭でフィードバックを行う。</p>							
授業の概要							
<p>学校体育における剣道の指導を念頭に置き、健康・安全に留意し、実技を通して剣道をはじめとした武道の伝統的な考え方や行動様式を身につけるとともに、技の修得を図りながら剣道の楽しさや面白さを体感し、指導方法を学ぶ。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：使用しない</p> <p>参考書：全日本剣道連盟『剣道指導要領』2008</p> <p>指定図書：全日本剣道連盟『剣道授業の展開』, 2009</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>剣道着・袴、防具、竹刀、手ぬぐい等を所持している学生は、授業時に持参し、各自で衛生的に管理をすること。剣道着・袴、防具を所持していない学生は大学から貸し出すが、竹刀、鏢、手ぬぐい、垂ネーム等は各自で購入し管理すること。1回目の授業にて購入・管理方法および支払い方法についてオリエンテーションを行うので、履修希望学生は必ず参加すること。</p> <p>熱中症対策として、各自水分やタオルなどを用意し、体調管理につとめること。</p> <p>学校体育における指導を念頭に置き、剣道を中心とした武道に関心をもって主体的に授業および予習・復習に取り組むことを期待する。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション	オリエンテーション・武道の特性・基本姿勢・礼式 剣道着および袴の着装・竹刀の管理方法	武道の特性・基本姿勢・礼式について復習する。課題プリントをまとめる。
2	基本動作①	素振り(上下素振り・前後正面打ち・左右面打ち)	素振りについて復習する。
3	基本動作②	素振り(左右面打ち・跳躍素振り)・切り返し	素振り・切り返しについて復習する。
4	基本動作③	足さばき・踏み込み・切り返し	足さばき・踏み込み・切り返しについて復習する。
5	基本技①	防具の着装(胴・垂れ)・基本技(胴打ち)	防具の装着・基本技について復習する。課題プリントをまとめる。
6	基本技②	防具の着装(小手・面)・基本技(小手・面打ち)	防具の装着・基本技について復習する。課題プリントをまとめる。
7	基本技③	防具の着装・基本技(二段技)	防具の装着・基本技について復習する。
8	対人技能①	基本技と応じ技(抜き技・出ばな技・返し技)	基本技と応じ技について復習する。
9	対人技能②	鍔ぜり合い・引き技	鍔ぜり合い・引き技について復習する。
10	対人技能③	実技試験(基本打ち)・打ち込み稽古	打ち込み稽古について復習する。課題プリントをまとめる。
11	対人技能④	打ち込み稽古・互角稽古	打ち込み稽古・互角稽古について復習する。
12	試合①	審判法・試合運営法	審判法について復習する。
13	試合②	試合稽古(個人戦)・互角稽古	審判法・試合稽古について復習する。課題プリントをまとめる。
14	試合③	試合稽古(団体戦)・互角稽古	審判法・試合稽古について復習する。課題プリントをまとめる。
15	試合④	試合稽古(団体戦)・互角稽古	審判法・試合稽古について復習する。課題プリントをまとめる。